



2018年9月26日

各 位

会 社 名	株 式 会 社 日 本 製 鋼 所
代 表 者 名	代 表 取 締 役 社 長 宮 内 直 孝
コ ー ド 番 号	5 6 3 1 東 証 第 1 部
問 合 せ 先	総 務 部 長 程 田 厚 哉
電 話	0 3 - 5 7 4 5 - 2 0 0 1

素形材・エネルギー事業に係る新会社設立の検討開始に関するお知らせ

当社は、2018年9月26日の取締役会において、室蘭製作所を中心とした素形材・エネルギー事業に関して、グループ組織再編に伴う新会社設立の検討を開始することを決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 背景

当社 室蘭製作所は、「独創技術で変化を創り出し社会の発展に貢献する企業」というビジョンのもと、日々変化する社会のニーズを積極的に開拓し、長年にわたり培われてきた固有技術と創造力で、各種鋳鍛鋼製品やクラッド鋼板・鋼管製品を製造してまいりました。しかしながら、2011年3月の東日本大震災以降、市場縮小とそれに伴う競争の激化が進み、素形材・エネルギー事業は2017年度まで3期連続の減損を計上するなど、収益力が低下しその改善が大きな課題と認識しております。

これまでも収益力向上のための各種対策を継続的に実施しており、2018年度は素形材・エネルギー事業で若干の黒字化を計画していますが、「中期経営計画 JGP2020」で掲げている現状の事業構成と規模で安定黒字体制を確立するためには、更なるコスト改善による競争力強化が必要となっております。

2. 検討の内容

上記の背景から、当社 素形材・エネルギー事業に係るグループ全体を対象とした再編のため、新会社の設立により、事業効率化とそれを行うために最適な形態へ組織を再構築する検討を開始いたします。これにより、事業を取り巻く環境の変化に対し、スピード感

を持った柔軟な対応力と高いコスト競争力を実現して、素形材・エネルギー事業の新生を目指してまいります。

3. 今後の見通し

現時点において、新会社の設立は2019年10月に実施することを予定しておりますが、現状は検討開始段階であり、その実施の有無も含めて決定した事項ではございません。内容の詳細につきましては、今後協議の上、決定次第、速やかにお知らせいたします。

以上